店頭外国為替証拠金取引の実態調査結果について

2026 年 10 月 31 日
一般社団法人 金融先物取引業協会　調査部

はじめに

一般社団法人 金融先物取引業協会（以下「本協会」という。）では、東京外国為替市場委員会との共同調査として、毎年 4 月度を基準に店頭外国為替証拠金取引（以下、「店頭ＦＸ取引」といい、「外国為替証拠金取引」は「ＦＸ取引」という。）の取扱業者である本協会会員を対象に、その店頭ＦＸ取引におけるビジネスモデル等の実態調査を実施している。

また、本協会は、本協会の会員各社における経営状態の動向調査を行うため、必要となる各種データ（本件では「モニタリングデータ」[1]をいう。） を本協会会員から定期的に収集している。

上記の実態調査で得られた内容について、モニタリングデータを踏まえて集計及び分析を行い、以下のように、結果を取りまとめた。

第一部 2026 年 4 月度の店頭FX取引に関する実態調査について

1. 調査方法

2026 年 4 月 30 日時点で店頭ＦＸ取引の取扱業者である全ての会員（媒介のみの会員は除く）に対し、調査票に回答してもらう方法で行った。

2. 調査対象会員数

今回の調査対象会員[2]（以下、殊更説明及び記載しない限り、「会員」と記載）数は 45 社となっている[3]。

図表１　調査対象会員数の推移

（単位：一社(一会員)）

調査年月	調査対象会員数	前年との増減
2017 年 4 月	53	2
2018 年 4 月	53	0
2019 年 4 月	51	−2
2020 年 4 月	52	1
2021 年 4 月	51	−1
2022 年 4 月	49	−2
2023 年 4 月	49	0
2024 年 4 月	47	−2
2025 年 4 月	46	−1
2026 年 4 月	45	−1

[1] 店頭ＦＸ取引の顧客取引額は、会員が金融当局に報告後、その写しが金融当局経由で本協会へ連携する方法等にて本協会に報告されるモニタリング調査表を基に集計をした数値を使用しており、本協会が店頭 FX 月次速報にて公表している数値とは完全に一致するものではない点に注意されたい。

[2] 本協会の会員である全ての店頭ＦＸ取引の取扱業者（以下、「店頭ＦＸ取引取扱業者」という。）が「調査対象会員」であるので、「店頭ＦＸ取引取扱業者」が「調査対象会員」と同義となるが、記載文脈上や見易さの点から、それぞれ使い分けをしている点につき、ご了承いただきたい。

[3] 2019 年 4 月の調査につき、店頭ＦＸ取引取扱業者であるものの、取扱実績等が実態として無い業者が 2 社あり、調査対象会員に含まないこととしている。（第二部についても同様である。）

3. 集計結果

【項目 1】

① ビジネスモデル

店頭ＦＸ取引の取引成立に関するフロー等に着目し、その特徴に応じてビジネスモデルとして以下の「ビジネスモデル分類表」に示した 24 形態（下記の表における組合せ番号（図表では「model No.」と記載）の総数）に分類している。

ビジネスモデル分類表

ビジネスモデル別の組合せ番号（model No.）	ホワイトラベル 注１	価格の生成に利用するカバー取引先数 注２	マリー（取引時間内）注３	顧客約定とカバー取引のタイミング 注４
1	該当せず	単数	あり	裁量
2				後
3				前
4			なし	裁量
5				後
6				前
7		複数	あり	裁量
8				後
9				前
10			なし	裁量
11				後
12				前
13	該当する	単数	あり	裁量
14				後
15				前
16			なし	裁量
17				後
18				前
19		複数	あり	裁量
20				後
21				前
22			なし	裁量
23				後
24				前

注１： 他の為替ブローカー（FX 業者を含む）の管理する価格生成・約定の仕組みを利用し、自社の名称をもって顧客との取引を行う形態をいい、親会社等の仕組みを利用する場合を含む。

注２： 取引価格の生成に際して利用するカバーレートの発信元であるカバー取引先の数。実際にカバー取引を行うカバー取引先数ではない。通常時において、特定のカバー取引先１社のレートを基にして顧客との取引価格を生

成する場合を「単数」、価格生成の都度、複数のカバー先レートから選択あるいは合成した値を用いる場合を「複数」とする。

注3： 日中、顧客との取引により生じる価格変動リスクに対してマリーをもってコントロールする仕組みを有している場合を「あり」、ない場合を「なし」とする。また、日中における顧客との取引全量に対して原則として全てカバー取引を行っている場合は「なし」とし、日中における顧客との取引の一部についてはカバー取引を行わず、対当する他の顧客との取引による建玉を利用して価格変動リスクを減殺することがある場合は「あり」とする。

注4： 平時においては、顧客取引が成立した後にカバー取引を行う場合を「後」、カバー取引が先に成立したときに限り顧客との約定を行う場合を「前」、カバー取引を行うタイミングを顧客との取引成立の前後どちらでも行うことができる場合を「裁量」とする。顧客の注文の到来前に、カバー取引を行って自己ポジションを持ち、顧客の注文に対して自己ポジションを対当させることができる場合は「裁量」とする。STP などの仕組みによりカバー取引の成立をもって顧客との約定が成立する場合は「前」とする。ホワイトラベルの場合は、委託先業者の採用するカバー取引のタイミングをもって「裁量」「後」「前」のいずれかを選択する。緊急時の対応は考慮しなくてよい。

②ビジネスモデルの分布状況

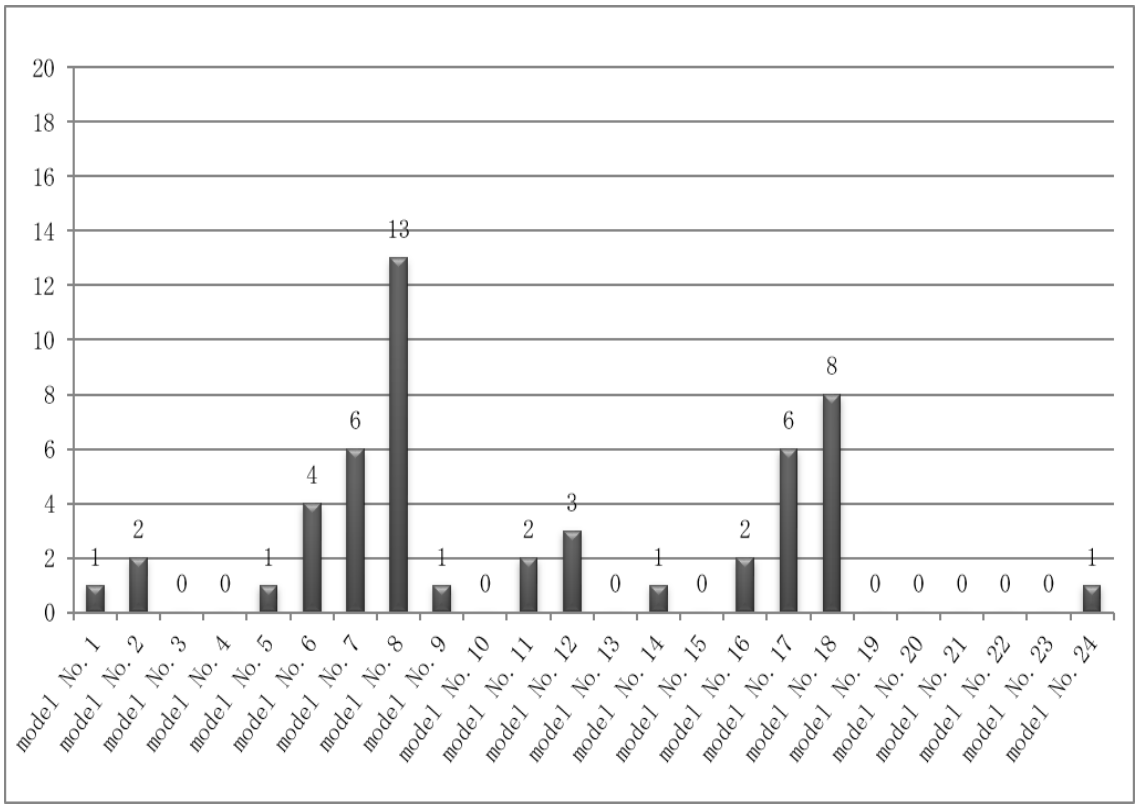
図表2は調査対象会員各社（全45社）における第一部3.【項目1】①のビジネス分類表に示したビジネスモデル（組合せ番号(model　No.)）ごとの採用数を示したものである。回答数の総数（延べ数）は51となっており、複数のビジネスモデル（組合せ番号(model No.)）を採用している会員があるため、調査対象会員の数を上回っている。

ビジネスモデル(組合せ番号(model　No.)ごとの内訳をみると、組合せ番号16～18(model No.16～18)（ホワイトラベル形態であり、カバー取引先は単数でマリー取引を行わないという条件を満たしているビジネスモデル)が計16社(採用回答数に占める割合は約31.4%)、及び組合せ番号7～9（model No.7～9）（ホワイトラベル形態ではなく、カバー取引先は複数でマリー取引を行うという条件を満たしているビジネスモデル）が計20社（採用回答数に占める割合は約39.2%）であり、個別のモデルでは組合せ番号8（model No.8）（ホワイトラベル形態ではなく、カバー取引先は複数で、マリー取引を行い、顧客約定後にカバー取引がなされるという条件を満たしているビジネスモデル）においては計13社（採用回答数に占める割合は約25.5%）となっている。

図表3は、調査対象会員各社（全45社）で採用されるビジネスモデル（組合せ番号(model No.)）が単数（1つ）か複数か（2つ、3つ以上）に分類し集計した結果である。

図表 2　第一部 3. ①における各組合せ番号（model No. ）ごとの会員各社による採用延べ数

（単位：一社（一会員））



図表 3　会員各社が採用するビジネスモデルの数による会員数の内訳

（単位：一社（一会員））

採用するビジネスモデルが 単数（単一）の会員	採用するビジネスモデルが 複数（2 つのモデル）の会員	採用するビジネスモデルが 複数（3 つ以上のモデル）の会員
40	4	1

③店頭ＦＸ取引額（顧客取引）順位と調査対象会員が採用するビジネスモデル

各調査対象会員を店頭ＦＸ取引における顧客取引額順に順位付けしたものを 3 つのクラス[4]に分け、そのクラスごとに図表 2 と同様に 3. ①の各組合せ番号（model No.）ごとの調査対象会員各社の採用延べ数を示したものが図表 4 である。

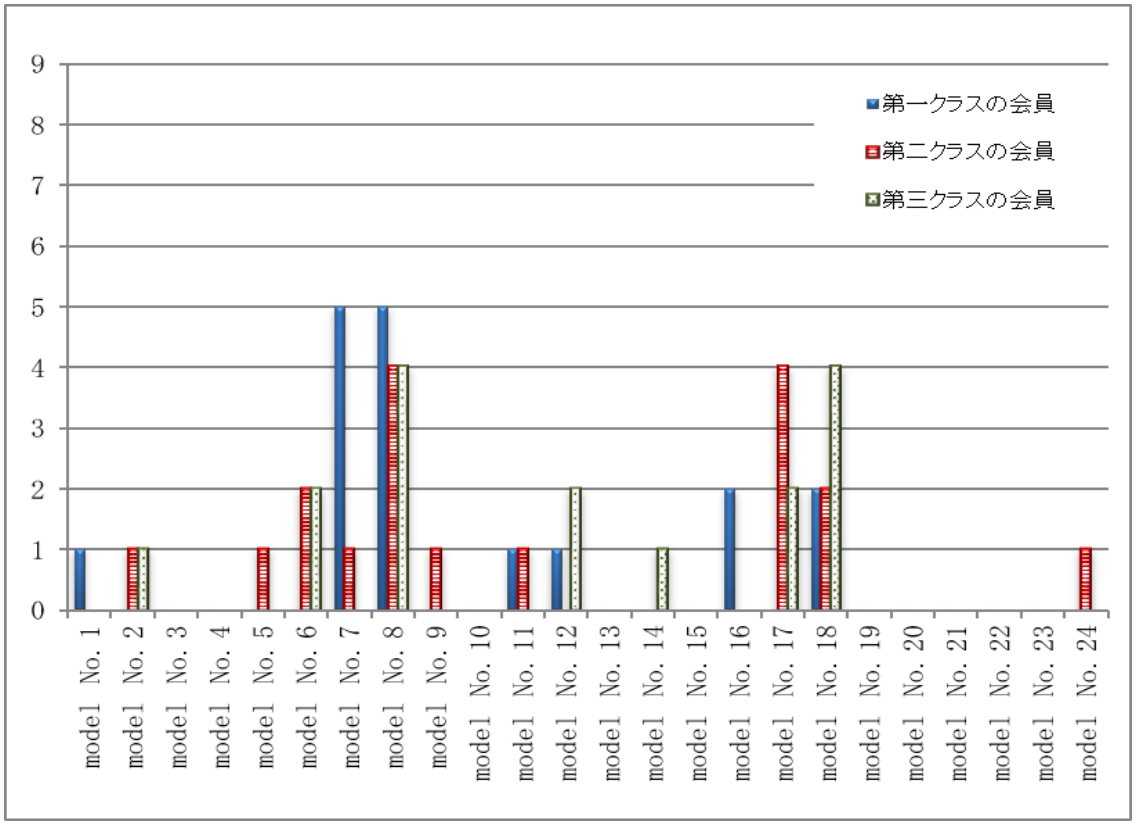
内訳をみると、第一クラスは組合せ番号 7（model No. 7）及び組合せ番号 8（model No. 8）、第二クラスは組合せ番号 8（model No. 8）及び組合せ番号 17（model No. 17）並びに第三クラスは、組合せ番号 8（model No. 8）及び組合せ番号 18（model No. 18）を採用している会社が多い結果となっている。

[4] 調査対象会員における 2026 年 4 月度の店頭ＦＸ取引の顧客取引額を多い順に順位付けし、上位の 3 分の 1 を第一クラス（第 1 位～15 位）、次に多い 3 分の 1 を第二クラス（第 16～30 位）、残りの 3 分の 1 を第三クラス(第 31～45 位）としている。

図表 4　店頭FX取引額(顧客取引)順位クラス別の

第一部 3. ①の各組合せ番号(model No.)ごとの調査対象会員各社の採用延べ数

(単位：一社(一会員))



【項目 2】Prime　Broker(PB)[5]制度の採用有無とその利用額

① 調査対象会員における PB 制度の利用状況

図表 5 は Prime Broker (PB)制度の利用会員数、PB 制度利用契約数、PB 業者数及び PB 制度による店頭ＦＸ取引の顧客取引額を示したものである。

図表 6 は Prime Broker (PB)制度の利用につき新規、終了 (止め)、追加及び削減の別に分け会員数を示したものである。

図表 5　PB 制度の利用状況及び利用額

調査年月	PB 制度利用 会員数	PB 制度利用 契約数 (総計)	PB 業者数 (純計)注	PB 利用額 (百万円)
2017 年 4 月	15	30	7	45,205,313

[5] Prime Broker(PB)とは、会員とカバー先金融機関（銀行等）との取引を中継し、会員とカバー先金融機関との取引（決済）について、Give Up または Tri-party Agreement に基づき、会員のポジションを Take Up する業者をいう。

2018 年 4 月	16	31	7	56,596,271
2019 年 4 月	16	31	6	50,243,748
2020 年 4 月	17	38	9	65,406,358
2021 年 4 月	18	42	10	75,102,439
2022 年 4 月	16	38	9	108,821,216
2023 年 4 月	16	38	7	65,126,498
2024 年 4 月	16	36	7	75,522,806
2025 年 4 月	15	35	7	97,599,082
2026 年 4 月	15	34	6	80,327,015

注: 各報告対象会員が契約する PB 業者のうち、重複分を除いた値である。

図表 6 PB 制度の利用状況(新規、終了(止め)、追加及び削減の別)

(単位:一社(一会員))

調査年月	PB の利用を止めた会員	利用する PB を削減した会員	利用する PB を追加した会員	PB を新たに利用した会員
2017 年 4 月	0	3	2	0
2018 年 4 月	0	0	0	1
2019 年 4 月	0	1	1	0
2020 年 4 月	0	0	5	1
2021 年 4 月	0	0	2	1
2022 年 4 月 注	1	2	0	0
2023 年 4 月	0	1	1	0
2024 年 4 月 注	1	1	0	1
2025 年 4 月 注	1	0	0	0
2026 年 4 月 注	1	0	1	1

注: 当集計以外で、PB 制度を利用していた会員において、2022 年 4 月度及び 2024 年 4 月度につき、他の会員に吸収合併されており、また、2025 年 4 月度及び 2026 年 4 月度には、それぞれ 1 社が店頭 FX 取引に係る事業を他の会員に譲渡し、退会している。

②PB 業者の属性[6]

図表 7 のとおり、店頭ＦＸ取引取扱業者が利用する PB 業者は、2026 年は計 6 社であり、うち、6 社の属性は「ｉ．東京外為市場委員会報告対象金融機関」となっている。

6 PB 業者の各属性については、第 2 部３．①の脚注を参照されたい。

図表 7 属性別における PB 業者の利用状況

（単位：一社(一業者)）

調査年月	ⅰ．東京外為市場委員会報告対象金融機関	ⅱ．日銀報告対象金融機関（ⅰ．を除く）	ⅲ．中銀報告対象金融機関等（海外）（ⅰ及びⅱを除く）	左記ⅰ～ⅲ以外国内業者	左記ⅰ～ⅲ以外海外業者
2017 年 4 月	5	－	1	－	1
2018 年 4 月	5	－	1	－	1
2019 年 4 月	5	－	1	－	－
2020 年 4 月	8	－	1	－	－
2021 年 4 月	8	－	1	－	1
2022 年 4 月	8	－	－	－	1
2023 年 4 月	7	－	－	－	－
2024 年 4 月	7	－	－	－	－
2025 年 4 月	7	－	－	－	－
2026 年 4 月	6	－	－	－	－

【項目 3】自動売買ツール提供

① 自動売買ツールの顧客への提供状況

図表 8 は 2017 年以降における各年の 4 月度につき、自動売買ツールを顧客に提供している会員数及び自動売買ツールを提供している場合、当該自動売買ツールが自社での開発、他者（自社外）での開発または両者の併用であるかを会員数で示したものである。

図表 8 自動売買ツールを提供する会員数及び当該ツール開発元の属性別推移

（単位：一社(一会員)）

調査年月	自動売買ツールの提供をしている会員数	提供する自動売買ツールの開発が自社、他者及び併用であるかの別		
		自社内	他者（自社外）	両者併用
2017 年 4 月	25	8	14	3
2018 年 4 月	20	6	11	3
2019 年 4 月	21	4	13	4
2020 年 4 月	23	5	13	5
2021 年 4 月	20	4	12	4
2022 年 4 月	19	3	12	4
2023 年 4 月	20	5	12	3
2024 年 4 月	16	4	9	3
2025 年 4 月	17	4	11	2
2026 年 4 月	16	4	11	1

② 自動売買ツールの影響

図表 9 は 2017 年以降における各年の 4 月度につき、自動売買ツールを提供している会員及び自動売買ツールを提供していない会員に区分し集計したそれぞれの店頭ＦＸ取引の顧客取引額を示したものである。

図表 10 は 2017 年以降における各年の 4 月度につき、全て自動売買ツールを提供している会員（計 13 社が該当）による店頭ＦＸ取引の顧客取引額及び 2017 年以降における各年の 4 月度につき、全て自動売買ツールを提供していない会員（計 18 社が該当）による店頭ＦＸ取引の顧客取引額を示したものである。

図表 9 店頭ＦＸ取引の顧客取引額

（2017 年以降の 4 月度における調査対象全会員の自動売買ツールの提供が有又は無の別）

（単位：百万円、％）

	店頭ＦＸ取引の顧客取引額			増減比（当年/前年）	増減比（当年/前年）	増減比（当年/前年）	2017年4月度比（当年/2017年）	2017年4月度比（当年/2017年）	2017年4月度比（当年/2017年）
調査年月	調査対象全会員	自動売買ツールを提供している会員	自動売買ツールを提供していない会員	調査対象全会員	自動売買ツールを提供している会員	自動売買ツールを提供していない会員	調査対象全会員	自動売買ツールを提供している会員	自動売買ツールを提供していない会員
2017年4月	319,281,362	79,001,116	240,280,246	78.4%	79.9%	77.9%	100.0%	100.0%	100.0%
2018年4月	309,440,740	87,218,594	222,222,146	96.9%	110.4%	92.5%	96.9%	110.4%	92.5%
2019年4月	240,804,618	57,956,661	182,847,957	77.8%	66.4%	82.3%	75.4%	73.4%	76.1%
2020年4月	527,763,826	116,650,925	411,112,901	219.2%	201.3%	224.8%	165.3%	147.7%	171.1%
2021年4月	543,629,832	104,821,804	438,808,028	103.0%	89.9%	106.7%	170.3%	132.7%	182.6%
2022年4月	991,844,591	193,770,710	798,073,881	182.4%	184.9%	181.9%	310.6%	245.3%	332.1%
2023年4月	770,703,514	149,336,244	621,367,270	77.7%	77.1%	77.9%	241.4%	189.0%	258.6%
2024年4月	941,695,157	198,452,690	743,242,467	122.2%	132.9%	119.6%	294.9%	251.2%	309.3%
2025年4月	1,472,506,512	362,385,153	1,110,121,359	156.4%	182.6%	149.4%	461.2%	458.7%	462.0%
2026年4月	897,526,933	222,558,969	674,967,964	61.0%	61.4%	60.8%	281.1%	281.7%	280.9%

図表 10 店頭FX取引の顧客取引額

（2017 年以降の 4 月度における全ての月度で自動売買ツールの提供が有又は無の別）

（単位:百万円、%）

	店頭ＦＸ取引の顧客取引額								
調査年月	2017～2026 年 4 月度時の全てにおいて自動売買ツール提供をしている会員(計 13 社)…（A）	2017～2026 年 4 月度時の全てにおいて自動売買ツール提供をしていない会員(計 18 社）…（B）	［参考］2017～2026 年 4 月度時の全てにおいて取引実績がある左記（A）及び（B）以外の会員（計 9 社）…（C）	（A）の増減比（当年/前年）	（B）の増減比（当年/前年）	［参考］（C）の増減比（当年/前年）	（A）の 2017 年 4 月度比（当年/2017 年）	（B）の 2017 年 4 月度比（当年/2017 年）	［参考］（C）の 2017 年 4 月度比（当年/2017 年）
2017 年 4 月	39,828,161	234,299,776	31,737,320	－	－	－	100.0%	100.0%	100.0%
2018 年 4 月	38,387,865	213,732,939	32,162,847	96.4%	91.2%	101.3%	96.4%	91.2%	101.3%
2019 年 4 月	42,120,793	158,506,755	26,750,363	109.7%	74.2%	83.2%	105.8%	67.7%	84.3%
2020 年 4 月	93,784,576	362,248,008	55,852,912	222.7%	228.5%	208.8%	235.5%	154.6%	176.0%
2021 年 4 月	86,796,067	368,543,829	64,374,654	92.5%	101.7%	115.3%	217.9%	157.3%	202.8%
2022 年 4 月	169,330,305	681,787,331	99,918,277	195.1%	185.0%	155.2%	425.2%	291.0%	314.8%
2023 年 4 月	130,421,049	562,853,511	54,228,648	77.0%	82.6%	54.3%	327.5%	240.2%	170.9%
2024 年 4 月	170,998,127	659,551,705	84,088,688	131.1%	117.2%	155.1%	429.3%	281.5%	265.0%
2025 年 4 月	305,674,742	999,922,782	136,727,855	178.8%	151.6%	162.6%	767.5%	426.8%	430.8%
2026 年 4 月	178,082,616	605,153,483	100,726,291	58.3%	60.5%	73.7%	447.1%	258.3%	317.4%

【項目 4】顧客への API[7]提供

① 顧客への API 提供状況

図表 11 は 2017 年以降の 4 月度における API を顧客に提供している会員数等を示している。

図表 11 API を提供する会員数の推移

（単位：一社(一会員)）

調査年月	API 提供会員数	提供止め会員数	提供開始会員数
2017 年 4 月	12	2	2
2018 年 4 月	11	3	2
2019 年 4 月	10	2	1
2020 年 4 月	9	1	0
2021 年 4 月	9	1	1
2022 年 4 月	7	3	1
2023 年 4 月	6	1	0
2024 年 4 月	6	1	1

[7] 本件における API（Application Programming Interface）とは、外部のソフトウェア（おもにシステムトレーディングシステム）とデータをやりとりするのに使用するインターフェースの仕様をいう。

2025 年 4 月	7	0	1
2026 年 4 月	7	0	0

② API 提供の影響

図表 12 は 2017 年以降の 4 月度における調査対象全会員、各年月度の各調査にて API を提供している会員及び API を提供していない会員に区分し集計したそれぞれの店頭ＦＸ取引の顧客取引額を示したものである。

図表 13 は 2017 年以降の 4 月度における各調査にて、全て API を提供している会員（計 3 社が該当）における店頭ＦＸ取引の顧客取引額及び 2017 年以降の 4 月度における各調査にて、全ての調査年月度において API を提供していない会員（計 26 社が該当）における店頭ＦＸ取引の顧客取引額を示したものである。

図表 12 店頭FX取引の顧客取引額

（2017 年以降の 4 月度における調査対象全会員の API の提供が有又は無の別）

（単位：百万円、%）

	店頭ＦＸ取引の顧客取引額			増減比（当年/前年）	増減比（当年/前年）	増減比（当年/前年）	2017 年 4 月度比（当年/2017 年）	2017 年 4 月度比（当年/2017 年）	2017 年 4 月度比（当年/2017 年）
調査年月	調査対象全会員	API 提供をしている会員	API 提供をしていない会員	調査対象全会員	各調査年月度の API 提供をしている会員	各調査年月度の API 提供をしていない会員	調査対象全会員	各調査年月度の API 提供をしている会員	各調査年月度の API 提供をしていない会員
2017 年 4 月	319,281,362	33,756,891	285,524,471	78.4%	36.7%	90.5%	100.0%	100.0%	100.0%
2018 年 4 月	309,440,740	36,217,966	273,222,774	96.9%	107.3%	95.7%	96.9%	107.3%	95.7%
2019 年 4 月	240,804,618	33,931,673	206,872,945	77.8%	93.7%	75.7%	75.4%	100.5%	72.5%
2020 年 4 月	527,763,826	76,670,474	451,093,352	219.2%	226.0%	218.1%	165.3%	227.1%	158.0%
2021 年 4 月	543,629,832	57,927,310	485,702,522	103.0%	75.6%	107.7%	170.3%	171.6%	170.1%
2022 年 4 月	991,844,591	25,790,214	966,054,377	182.4%	44.5%	198.9%	310.6%	76.4%	338.3%
2023 年 4 月	770,703,514	16,202,992	754,500,522	77.7%	62.8%	78.1%	241.4%	48.0%	264.3%
2024 年 4 月	941,695,157	26,536,084	915,159,073	122.2%	163.8%	121.3%	294.9%	78.6%	320.5%
2025 年 4 月	1,472,506,512	33,760,041	1,438,746,471	156.4%	127.2%	157.2%	461.2%	100.0%	503.9%
2026 年 4 月	897,526,933	21,011,762	876,515,171	61.0%	62.2%	60.9%	281.1%	62.2%	307.0%

図表 13　店頭FX取引の顧客取引額

（2017 年以降の 4 月度における各調査にて、全て API を提供有又は無の会員別）

（単位：百万円、％）

調査年月	店頭ＦＸ取引の顧客取引額			(A)の増減比（当年/前年）	(B)の増減比（当年/前年）	［参考］(C)の増減比（当年/前年）	(A)の2017年4月度比（当年/2017年）	(B)の2017年4月度比（当年/2017年）	［参考］(C)の2017年4月度比（当年/2017年）
	2017～2026年4月度時の全てにおいてAPI提供（計3社）…(A)	2017～2026年4月度時の全てにおいてAPI提供なし（計26社）…(B)	［参考］2017～2026年4月度時の全てにおいて取引実績がある左記(A)及び(B)以外の会員(計11社)…(C)						
2017年4月	4,309,902	264,647,348	36,908,007	－	－	－	100.0%	100.0%	100.0%
2018年4月	4,370,015	244,133,826	35,779,810	101.4%	92.2%	96.9%	101.4%	92.2%	96.9%
2019年4月	5,004,117	190,610,298	31,763,496	114.5%	78.1%	88.8%	116.1%	72.0%	86.1%
2020年4月	5,710,112	431,131,396	75,043,988	114.1%	226.2%	236.3%	132.5%	162.9%	203.3%
2021年4月	5,870,575	439,110,118	74,733,857	102.8%	101.9%	99.6%	136.2%	165.9%	202.5%
2022年4月	9,945,914	824,556,197	116,533,802	169.4%	187.8%	155.9%	230.8%	311.6%	315.7%
2023年4月	5,684,460	669,051,742	72,767,006	57.2%	81.1%	62.4%	131.9%	252.8%	197.2%
2024年4月	6,824,590	803,515,795	104,298,135	120.1%	120.1%	143.3%	158.3%	303.6%	282.6%
2025年4月	8,602,724	1,273,327,679	160,394,976	126.1%	158.5%	153.8%	199.6%	481.1%	434.6%
2026年4月	7,918,553	774,246,337	101,797,500	92.0%	60.8%	63.5%	183.7%	292.6%	275.8%

【項目 5】通貨オプションの状況

2017 年以降の 4 月度における、店頭ＦＸ取引取扱業者（調査対象会員）における店頭通貨オプション取引（金融商品取引法の適用範囲となるものに限る。）の取扱会員数の推移は、図表 14 のとおりである。

図表 14　店頭ＦＸ取引取扱業者における店頭通貨オプション取引の取扱会員数

（単位：一社(一会員)）

調査年月	店頭通貨オプション取引取扱会員数	
		うち個人向けBO取引取扱会員数　注
2017年4月	10	8
2018年4月	9	7
2019年4月	12	8
2020年4月	13	8
2021年4月	13	8
2022年4月	13	8
2023年4月	12	8
2024年4月	11	6
2025年4月	12	6
2026年4月	13	6

注：個人向け BO とは、本協会規則「個人向け店頭バイナリーオプション取引業務取扱規則」に規定される個人向け通貨バイナリーオプションのことをいう。

第二部　店頭FX取引におけるカバー取引に関する集計及び分析

1. 集計対象とするカバー取引及び会員の属性

店頭ＦＸ取引取扱業者（調査対象会員）を業態別に集計した結果は、表１のとおりである。

表１　業態別による店頭FX取引取扱業者（調査対象会員）数の推移

（単位：一社(一会員)）

会員の属性（業態別） / 調査年月	登録金融機関	証券会社 注	金融先物取引専業者等 注	合計
2017 年 4 月	6	28	19	53
2018 年 4 月	6	29	18	53
2019 年 4 月	6	27	18	51
2020 年 4 月	7	27	18	52
2021 年 4 月	6	27	18	51
2022 年 4 月	6	26	17	49
2023 年 4 月	6	26	17	49
2024 年 4 月	6	25	16	47
2025 年 4 月	5	25	16	46
2026 年 4 月	5	24	16	45

注:証券会社とは、本協会の会員のうち、日本証券業協会の協会員（ただし、特定業務会員及び特別会員を含まない。）である者をいい、 金融先物取引専業者等とは、登録金融機関、証券会社以外の本協会の会員をいう。ただし、本協会の会員が日本証券業協会に本協会の会員になった後で新たに入会した場合や金融先物取引業務以外の業務の比重が金融先物取引を上回る状況となっているなどの個別の理由が考えられる場合には、当該会員の属性を他の属性に変更し集計することとしている。

2. 本邦のFX取引の外国為替市場への影響

①取引の流れ

店頭ＦＸ取引の資金の流れには、顧客と店頭ＦＸ取引取扱業者の流れ（内部流通）と店頭ＦＸ取引取扱業者とカバー取引先業者間の流れ（外部流通）があり、店頭ＦＸ取引取扱業者内で外部とカバー取引を行わずに相殺されるマリー取引は内部流通として整理するものと考える。

また、日本国内で行われるＦＸ取引のうち、国内取引所取引にあたる東京金融取引所のくりっく 365 を俯瞰すると、同取引は投資者とマーケットメイカーが相対する仕組みとなっており、店頭ＦＸ取引における外部流通と同じ性質を有している。

この（ＦＸ取引における）外部流通となる取引量（外部流通量）が増大するにつれ、カバー取引先（及びマーケットメイカー）を通じて、外国為替市場に一定の影響を及ぼす可能性を有するものと考えられる。

ＦＸ取引の外部流通量は以下の表２のとおりである。

表２　FX取引の外部流通量

（単位：億円、％）

調査年月	店頭ＦＸ取引				③ くりっく 365 取引額 注 2、3	④ＦＸ取引の外部流通量総計 ＝②+③
	①顧客取引額	②外部流通量（カバー取引総額）注 1	②/①（％）	内部流通量 =①－②		
2017 年 4 月	3,192,813	1,265,381	39.6%	1,927,432	22,544	1,287,925
2018 年 4 月	3,094,407	1,271,873	41.1%	1,822,534	23,384	1,295,257
2019 年 4 月	2,408,046	1,042,452	43.3%	1,365,593	14,534	1,056,986
2020 年 4 月	5,277,638	1,763,017	33.4%	3,514,620	19,691	1,782,708
2021 年 4 月	5,436,298	2,451,217	45.1%	2,985,080	17,207	2,468,424
2022 年 4 月	9,918,445	3,726,576	37.6%	6,191,869	40,689	3,767,265
2023 年 4 月	7,707,035	2,592,249	33.6%	5,114,785	20,948	2,613,197
2024 年 4 月	9,416,951	3,120,321	33.1%	6,296,630	32,790	3,153,111
2025 年 4 月	14,725,065	4,484,371	30.5%	10,240,693	25,649	4,510,020
2026 年 4 月	8,975,269	3,033,510	33.8%	5,941,758	18,237	3,051,747

注 1：モニタリングデータによる。なお、ヘッジ取引など他の自己取引と区分が困難な会員については、ヘッジ取引などの取引額が含まれる。

注 2：東京金融取引所が公表する月間取引数量に月末清算価格を乗じた値。

注 3：2026 年 6 月 30 日現在の MM（マーケットメイカー）は計 6 社（コメルツ銀行、ドイツ証券、バークレイズ銀行、ゴールドマン・サックス証券、野村證券、三菱ＵＦＪ銀行）

②東京外国為替市場との比較

表 3 のとおり、ＦＸ取引の外部流通量総計は、東京外国為替市場におけるスポット取引額に対し約 71.9％となっている。

表３　東京外国為替市場のスポット取引と外部流通量との比較

（単位：億円、％）

調査年月	東京外為市場委員会サーベイ公表結果 注1		③ＦＸ取引の外部流通量総計（表２の④に同じ）	③／①(%)	③／②(%)
	① スポット取引額	②うち対非金融機関顧客の取引（国内）注 2			
2017 年 4 月	2,429,826	596,991	1,287,925	53.0%	215.7%
2018 年 4 月	2,809,094	1,083,271	1,295,257	46.1%	119.6%
2019 年 4 月	2,705,120	1,107,138	1,056,986	39.1%	95.5%
2020 年 4 月	3,012,421	948,547	1,782,708	59.2%	187.9%
2021 年 4 月	3,176,389	982,151	2,468,424	77.7%	251.3%
2022 年 4 月	4,291,185	962,077	3,767,265	87.8%	391.6%
2023 年 4 月	3,296,198	828,616	2,613,197	79.3%	315.4%
2024 年 4 月	4,243,401	944,508	3,153,111	74.3%	333.8%
2025 年 4 月	4,020,803	829,651	4,510,020	112.2%	543.6%
2026 年 4 月	4,242,818	743,291	3,051,747	71.9%	410.6%

注 1：表中の①及び②につき、東京外為市場委員会「「東京外国為替市場における外国為替取引高サーベイ」の結果について」中、「【参考計表】＜表 1＞」に記載されているスポット取引高に、日銀が公表する各年 4 月末日 17 時時

点のドル円レート（2017 年＝111.29 円、2018 年＝109.40 円、2019 年＝111.675 円、2020 年＝106.06 円、2021 年＝108.885 円、2022 年＝130.595 円、2023 年＝135.725 円、2024 年＝156.86 円、2025 年＝142.805 円、2026 年＝160.14 円）を乗じた値を使用。

注 2：東京外為市場委員会「東京外為市場委員会における外国為替取引高サーベイ」による、対非金融機関顧客の定義に準じている。同サーベイにおいて、ＦＸ取引業者との取引は、対非金融機関顧客取引に計上する旨の説明がされているものの、ＦＸ取引業者はＦＸ取引の専業業者でない限り、対非金融機関顧客以外の区分となる場合がある点につき、申し添えておくこととする。

3. 店頭FX取引のカバー取引状況

① 属性別[8]によるカバー取引先業者及び利用状況

表 4 の属性別による店頭ＦＸ取引取扱業者が相手先として利用するカバー取引先業者数及び表 4-2 の（属性別による）カバー取引先業者を利用する店頭ＦＸ取引取扱業者の延べ数は、店頭ＦＸ取引取扱業者がどのような属性のカバー取引先業者とカバー取引をしているのかを示したものである。

カバー取引先業者に対する店頭ＦＸ取引取扱業者の利用業者数はカバー取引先業者 1 社（者）当たり平均で約 3.5 社（会員）となっている。カバー取引先業者の属性別では、東京外為市場委員会報告対象金融機関においては 1 社（者）当たり平均で約 7.7 社（会員）であり、全体の値に比べて高い値となっている。

表 4　店頭ＦＸ取引取扱業者が相手先として利用する属性別によるカバー取引先業者数

（単位：一社(一者)）

カバー取引先業者の属性 ＼ 調査年月	1. ①～③の合計	①東京外為市場委員会報告対象金融機関	②日銀報告対象金融機関（①を除く）	③その他中銀報告対象金融機関等（海外）（①及び②を除く）	2. 左記1. 以外のカバー取引先である国内外の業者（④及び⑤）合計	④国内業者	⑤海外業者合計	米国	英国	シンガポール	オーストラリア	その他 注1	3. その他 注2	総計
2017 年 4 月	26	19	1	6	41	13	28	5	10	5	4	4		67
2018 年 4 月	25	19	1	5	43	13	30	5	11	4	4	6		68
2019 年 4 月	26	19	1	6	45	14	31	5	11	5	4	6		71
2020 年 4 月	27	19	1	7	49	14	35	5	12	8	3	7		76
2021 年 4 月	26	19	1	6	50	15	35	6	13	7	3	6		76

[8]「東京外為市場委員会における外国為替取引高サーベイ」に参加（報告）する金融機関を「東京外為市場委員会報告対象金融機関」、3 年に 1 度行われる日本銀行の「外国為替およびデリバティブに関する中央銀行サーベイ」（「外為・デリバティブ・サーベイ」）に協力する金融機関等（ただし東京外為市場委員会報告対象金融機関を除く。）を「その他日銀報告対象金融機関」、他の国（地域）の中央銀行が行う「外為・デリバティブ・サーベイ」に協力する金融機関等を「その他中銀報告対象金融機関等（海外）」とし、これ以外のカバー取引先業者は、事業所の所在地により属性を分類している。

2022年4月	26	19	1	6	45	15	30	4	12	6	3	5		71
2023年4月	26	19	1	6	46	15	31	3	12	7	3	6		72
2024年4月	26	19	1	6	49	14	35	4	13	8	5	5		75
2025年4月	28	20	1	7	52	14	38	4	15	8	5	6		80
2026年4月	26	20	1	5	47	13	34	4	13	8	4	5	1	74

注1：マレーシア、ニュージーランド、アイルランド、キプロス、ＵＡＥ、ドイツ、セントビンセント及びグレナディーン諸島、ギリシャ、バヌアツ、イスラエル、セーシェル。

注2:　1.及び2.のいずれにも分類することが困難なものについては、店頭FX取引取扱業者が示す内容等を踏まえ、一社（一者）として3.に記載するものとする。

表4-2　属性別によるカバー取引先業者を利用する店頭ＦＸ取引取扱業者の延べ数 注1

（単位：一社(一会員)）

カバー取引先業者の属性 / 調査年月	1.①～③の合計	①東京外為市場委員会報告対象金融機関	②日銀報告対象金融機関（①を除く）	③その他中銀報告対象金融機関等（海外）（①及び②を除く）	2. 左記1. 以外のカバー取引先である業者（④及び⑤）合計	④国内業者	⑤海外業者合計	米国	英国	シンガポール	オーストラリア	その他 注2	3.その他 注3	総計
2017年4月	152	132	1	19	79	29	50	10	13	16	4	7		231
2018年4月	156	137	1	18	86	32	54	6	19	16	5	8		242
2019年4月	163	143	1	19	86	31	55	6	20	17	5	7		249
2020年4月	174	152	1	21	104	38	66	6	21	27	4	8		278
2021年4月	182	164	1	17	94	36	58	7	22	20	3	6		276
2022年4月	187	167	2	18	91	37	54	5	22	19	3	5		278
2023年4月	191	169	3	19	94	38	56	4	23	20	3	6		285
2024年4月	175	159	3	13	97	38	59	5	23	21	5	5		272
2025年4月	178	161	3	14	99	38	61	5	25	20	5	6		277
2026年4月	166	153	2	11	95	36	59	5	24	20	5	5	1	262

注1：店頭ＦＸ取引取扱業者が利用するカバー取引先業者を属性別に分類し、延べ数を集計した値。

注2：マレーシア、ニュージーランド、アイルランド、キプロス、ＵＡＥ、ドイツ、セントビンセント及びグレナディーン諸島、ギリシャ、バヌアツ、イスラエル、セーシェル。

注3:　1.及び2.のいずれにも分類することが困難なものについては、店頭FX取引取扱業者が示す内容等を踏まえ、一社（一会員）として3.に記載するものとする。

②カバー取引先業者の属性別から見たカバー取引額

表 5 及び表 5-2 は表 4 及び表 4-2 と同様にカバー取引先業者を属性別に分け、店頭ＦＸ取引取扱業者とカバー取引先業者間のカバー取引額を示したものである。属性別では、東京外為市場委員会報告対象金融機関がカバー取引額全体の 27.9％を占めている。

表 5 のカバー取引先業者の属性にて示している①、②及び④を国内カバー取引、③及び⑤を海外カバー取引として集計した結果が以下の表 6 である。

表 5　カバー取引先業者の属性別によるカバー取引額

（単位：億円）

カバー取引先業者の属性 / 調査年月	1. ①～③の合計	①東京外為市場委員会報告対象金融機関	②日銀報告対象金融機関（①を除く）	③その他中銀報告対象金融機関等(海外)（①及び②を除く）	2. 左記1.以外のカバー取引先である業者（④及び⑤）合計	④国内業者	⑤海外業者合計	米国	英国	シンガポール	オーストラリア	その他 注1	3.その他 注2	総計
2017年4月	558,313	521,352	0	36,960	707,068	617,018	90,049	38,088	34,248	7,697	6,503	3,511		1,265,381
2018年4月	606,608	580,509	0	26,099	665,264	553,916	111,347	46,433	33,411	15,433	14,321	1,747		1,271,873
2019年4月	537,300	512,944	0	24,356	505,151	392,217	112,934	47,734	36,684	16,229	9,907	2,377		1,042,452
2020年4月	725,258	686,091	0	39,167	1,037,758	884,114	153,644	54,498	60,211	21,859	13,390	3,684		1,763,017
2021年4月	830,855	778,846	0	52,008	1,620,362	1,452,932	167,430	68,042	62,914	21,980	11,771	2,720		2,451,217
2022年4月	1,254,521	1,173,781	0	80,739	2,472,055	2,110,193	361,862	110,707	189,886	49,933	2,194	9,140		3,726,576
2023年4月	727,936	682,919	0	45,016	1,864,313	1,574,515	289,797	68,691	99,441	62,195	15,930	43,537		2,592,249
2024年4月	938,983	913,399	0	25,584	2,181,337	1,772,448	408,889	77,986	215,850	48,238	56,109	10,704		3,120,321
2025年4月	1,056,823	1,032,028	0	24,794	3,427,548	2,822,861	604,687	135,820	409,911	27,763	4,574	26,618		4,484,371
2026年4月	859,870	846,181	0	13,689	2,173,465	1,848,618	324,847	99,587	187,313	21,709	1,252	14,985	173	3,033,510

注 1：マレーシア、ニュージーランド、アイルランド、キプロス、ＵＡＥ、ドイツ、セントビンセント及びグレナディーン諸島、ギリシャ、バヌアツ、イスラエル、セーシェル。

注 2：1.及び 2.のいずれにも分類することが困難なものについては、店頭 FX 取引取扱業者が示す内容等を踏まえ、3.に当該取引額を記載するものとする。

表 5-2　カバー取引先業者の属性別によるカバー取引額（各月度の総計に対する属性ごとの占める割合）

（単位：%）

カバー取引先業者の属性 / 調査年月	1. ①～③の合計	①東京外為市場委員会報告対象金融機関	②日銀報告対象金融機関（①を除く）	③その他中銀報告対象金融機関等（海外）（①及び②を除く）	2. 左記1. 以外のカバー取引先である業者（④及び⑤）合計	④国内業者	⑤海外業者合計	米国	英国	シンガポール	オーストラリア	その他 注1	3. その他 注2	総計
2017年4月	44.1%	41.2%	0.0%	2.9%	55.9%	48.8%	7.1%	3.0%	2.7%	0.6%	0.5%	0.3%		100.0%
2018年4月	47.7%	45.6%	0.0%	2.1%	52.3%	43.6%	8.8%	3.7%	2.6%	1.2%	1.1%	0.1%		100.0%
2019年4月	51.5%	49.2%	0.0%	2.3%	48.5%	37.6%	10.8%	4.6%	3.5%	1.6%	1.0%	0.2%		100.0%
2020年4月	41.1%	38.9%	0.0%	2.2%	58.9%	50.1%	8.7%	3.1%	3.4%	1.2%	0.8%	0.2%		100.0%
2021年4月	33.9%	31.8%	0.0%	2.1%	66.1%	59.3%	6.8%	2.8%	2.6%	0.9%	0.5%	0.1%		100.0%
2022年4月	33.7%	31.5%	0.0%	2.2%	66.3%	56.6%	9.7%	3.0%	5.1%	1.3%	0.1%	0.2%		100.0%
2023年4月	28.1%	26.3%	0.0%	1.7%	71.9%	60.7%	11.2%	2.6%	3.8%	2.4%	0.6%	1.7%		100.0%
2024年4月	30.1%	29.3%	0.0%	0.8%	69.9%	56.8%	13.1%	2.5%	6.9%	1.5%	1.8%	0.3%		100.0%
2025年4月	23.6%	23.0%	0.0%	0.6%	76.4%	62.9%	13.5%	3.0%	9.1%	0.6%	0.1%	0.6%		100.0%
2026年4月	28.3%	27.9%	0.0%	0.5%	71.6%	60.9%	10.7%	3.3%	6.2%	0.7%	0.0%	0.5%	0.0%	100.0%

注 1：マレーシア、ニュージーランド、アイルランド、キプロス、ＵＡＥ、ドイツ、セントビンセント及びグレナディーン諸島、ギリシャ、バヌアツ、イスラエル、セーシェル。

注 2: 1.及び 2.のいずれにも分類することが困難なものについては、店頭 FX 取引取扱業者が示す内容等を踏まえ、3.に当該割合を記載するものとする。

表 6　カバー取引額の推移（国内、海外）

（単位：億円、%）

調査年月	カバー取引額（合計）	国内カバー取引		海外カバー取引	
		取引額	全体比	取引額	全体比
2017年4月	1,265,381	1,138,371	90.0%	127,009	10.0%
2018年4月	1,271,873	1,134,425	89.2%	137,447	10.8%
2019年4月	1,042,452	905,161	86.8%	137,290	13.2%
2020年4月	1,763,017	1,570,205	89.1%	192,811	10.9%
2021年4月	2,451,217	2,231,778	91.0%	219,438	9.0%
2022年4月	3,726,576	3,283,975	88.1%	442,601	11.9%
2023年4月	2,592,249	2,257,435	87.1%	334,814	12.9%
2024年4月	3,120,321	2,685,847	86.1%	434,473	13.9%
2025年4月	4,484,371	3,854,889	86.0%	629,481	14.0%
2026年4月	3,033,510	2,694,799	88.8%	338,537	11.2%

③店頭FX取引の取引額から見たカバー取引額

店頭ＦＸ取引の取引額（顧客取引額）と併せてカバー取引額を示すべく、各年調査月における店頭ＦＸ取引の取引額（顧客取引額）を店頭ＦＸ取引取扱業者別に順位付けし、さらにその順位ごとに 6 つのクラス分け（例：第 1～3 位　等）を行い、集計した結果は表 7～表 10 のとおりである。

表 7　　店頭FX取引額（顧客取引額）（顧客取引額順位による各クラス別）

（単位：億円）

調査年月	第 1～3 位	第 4～10 位	第 11～20 位	第 21～30 位	第 31～40 位	第 41 位～	合計
2017 年 4 月	1,592,561	1,119,193	381,791	72,777	22,921	3,566	3,192,813
2018 年 4 月	1,532,188	1,088,132	372,326	78,899	20,261	2,599	3,094,407
2019 年 4 月	1,105,735	878,668	340,876	64,972	13,862	3,930	2,408,046
2020 年 4 月	2,672,564	1,834,592	642,342	101,134	21,175	5,828	5,277,638
2021 年 4 月	2,349,286	2,222,596	661,131	170,133	25,793	7,355	5,436,298
2022 年 4 月	4,599,956	3,841,037	1,104,636	306,169	57,566	9,078	9,918,445
2023 年 4 月	4,100,350	2,655,607	713,351	192,139	38,853	6,732	7,707,035
2024 年 4 月	5,062,084	3,132,489	961,033	201,950	51,933	7,460	9,416,951
2025 年 4 月	7,221,815	5,599,217	1,643,846	203,168	51,942	5,075	14,725,065
2026 年 4 月	3,966,544	3,948,555	924,851	102,461	31,038	1,818	8,975,269

表 8　　店頭FX取引の顧客取引額順位による
各クラス別の店頭FX取引取扱業者におけるカバー取引額

（単位：億円）

調査年月	第 1～3 位	第 4～10 位	第 11～20 位	第 21～30 位	第 31～40 位	第 41 位～	合計
2017 年 4 月	149,716	726,007	301,578	65,654	18,584	3,840	1,265,381
2018 年 4 月	195,368	685,475	292,146	79,958	16,466	2,457	1,271,873
2019 年 4 月	149,598	538,506	279,607	57,343	13,433	3,962	1,042,452
2020 年 4 月	193,427	1,008,661	438,192	97,383	19,694	5,657	1,763,017
2021 年 4 月	644,672	1,256,854	373,449	148,978	19,928	7,333	2,451,217
2022 年 4 月	506,396	2,321,613	585,908	253,957	46,037	12,661	3,726,576
2023 年 4 月	334,758	1,568,570	468,708	182,190	29,615	8,406	2,592,249
2024 年 4 月	397,389	1,878,901	511,107	285,955	35,911	11,055	3,120,321
2025 年 4 月	536,436	2,656,263	1,071,429	156,208	56,804	7,229	4,484,371
2026 年 4 月	369,019	1,870,586	678,016	80,538	32,771	2,578	3,033,510

表 9　カバー取引総額に対する店頭FX取引の顧客取引額順位による各クラス別のカバー取引額の割合

（単位：%）

調査年月	第 1～3 位	第 4～10 位	第 11～20 位	第 21～30 位	第 31～40 位	第 41 位～
2017 年 4 月	11.8%	57.4%	23.8%	5.2%	1.5%	0.3%
2018 年 4 月	15.4%	53.9%	23.0%	6.3%	1.3%	0.2%
2019 年 4 月	14.4%	51.7%	26.8%	5.5%	1.3%	0.4%
2020 年 4 月	11.0%	57.2%	24.9%	5.5%	1.1%	0.3%
2021 年 4 月	26.3%	51.3%	15.2%	6.1%	0.8%	0.3%
2022 年 4 月	13.6%	62.3%	15.7%	6.8%	1.2%	0.3%
2023 年 4 月	12.9%	60.5%	18.1%	7.0%	1.1%	0.3%
2024 年 4 月	12.7%	60.2%	16.4%	9.2%	1.2%	0.4%
2025 年 4 月	12.0%	59.2%	23.9%	3.5%	1.3%	0.2%
2026 年 4 月	12.2%	61.7%	22.4%	2.7%	1.1%	0.1%

表 10　店頭FX取引額（表 7）に対するカバー取引額（表 8）の割合（店頭FX取引の顧客取引額順位による各クラス別）

（単位：% 注）

調査年月	第 1～3 位	第 4～10 位	第 11～20 位	第 21～30 位	第 31～40 位	第 41 位～
2017 年 4 月	9.4%	64.9%	79.0%	90.2%	81.1%	107.7%
2018 年 4 月	12.8%	63.0%	78.5%	101.3%	81.3%	94.6%
2019 年 4 月	13.5%	61.3%	82.0%	88.3%	96.9%	100.8%
2020 年 4 月	7.2%	55.0%	68.2%	96.3%	93.0%	97.1%
2021 年 4 月	27.4%	56.5%	56.5%	87.6%	77.3%	99.7%
2022 年 4 月	11.0%	60.4%	53.0%	82.9%	80.0%	139.5%
2023 年 4 月	8.2%	59.1%	65.7%	94.8%	76.2%	124.9%
2024 年 4 月	7.9%	60.0%	53.2%	141.6%	69.1%	148.2%
2025 年 4 月	7.4%	47.4%	65.2%	76.9%	109.4%	142.4%
2026 年 4 月	9.3%	47.4%	73.3%	78.6%	105.6%	141.8%

注：カバー取引先業者の変更による建玉移替え及び過誤取引等の理由により、カバー取引額が店頭ＦＸ取引額を上回る（100%を超える）場合もある。

まとめ（総評及び考察等）

この度の調査における、まとめ（総評及び考察等）は以下のとおりである。

店頭ＦＸ取引取扱業者における店頭ＦＸ取引の成立に関するビジネスモデルでは、ホワイトラベルを採用せず、カバー取引先を複数持ち、マリー取引を行う形態を採用している店頭ＦＸ取引取扱業者が多く、特に店頭ＦＸ取引の顧客取引額の多い業者において上記のモデルを採用する業者が引き続き多くみられる。次にホワイトラベルを採用し、カバー先は単数（単一）でマリーは行わない形態を採用している店頭ＦＸ取引取扱業者も多いが、この形態は特に店頭ＦＸ取引の顧客取引額の少ない業者により採用がなされており、当該状況は過去の同調査結果と同様の傾向が認められ、今回もこれを裏付ける結果となった。

自動売買ツールの提供においては、自動売買ツールを提供している店頭ＦＸ取引取扱業者数は、全体で 16 業者（2025 年は 17 業者）であり１業者減少した。次に全ての店頭ＦＸ取引取扱業者における店頭ＦＸ取引の顧客取引額に占める自動売買ツールを提供する店頭ＦＸ取引取扱業者についての店頭ＦＸ取引の顧客取引額の割合は約 24.8%（2025 年は約 24.6%）であり、ここ数年は若干の上昇が継続している。また、2017 年より全ての当該調査年月度（2017 年 4 月～2026 年 4 月）に取引実績がある店頭ＦＸ取引取扱業者における店頭ＦＸ取引の顧客取引額に占める 2017 年より連続して自動売買ツールを提供している店頭ＦＸ取引取扱業者についての店頭ＦＸ取引の顧客取引額の割合は約 20.1%(近年は約 20%で推移)、2017 年比で見た場合における（2017 年 4 月～2026 年 4 月）一貫して自動売買ツールを提供した会員の顧客取引額の各年との比率は、これ以外の区分による会員の顧客取引額の比率と比べ、近年は概して、やや高めの比率となっている。

API の提供においては､API を提供する店頭ＦＸ取引取扱業者数は徐々に減少傾向だったが、近年は 6～7 業者（参考まで、計測開始以来の最高は 2015 年の 15 業者であるが、2026 年は 7 業者）であり横ばいで推移している。次に、全ての店頭ＦＸ取引取扱業者における店頭ＦＸ取引の顧客取引額に占める API を提供する店頭ＦＸ取引取扱業者についての店頭ＦＸ取引の顧客取引額の割合は約 2.3%（2025 年は約 2.3%）であり、ここ数年は約 2～3%となっている。また、2017 年より全ての当該調査年月度（2017 年 4 月～2026 年 4 月）に取引実績がある店頭ＦＸ取引取扱業者における店頭ＦＸ取引の顧客取引額に占める 2017 年より連続して API を提供している店頭ＦＸ取引取扱業者についての店頭ＦＸ取引の顧客取引額の割合は約 0.9%（近年は約 1%で推移）、2017 年比でみた場合、2017 年 4 月から 2026 年 4 月まで一貫して API を提供した会員の顧客取引額の比率は、その他の区分の会員の顧客取引額の比率と比べて、2020 年以降低い水準となっている。

店頭ＦＸ取引は、東京外国為替市場における東京外為市場委員会サーベイ公表結果で示されているスポット取引約 424 兆円と比べ、概して店頭ＦＸ取引取扱業者の取引が内包される対非金融機関顧客の取引（国内）は約 74 兆円であり、店頭ＦＸ取引の外部流通量については約 303 兆円となっていることから、引き続き外国為替市場に対して一定の影響を及ぼしている可能性があると考えられる。

属性別によるカバー取引の利用状況においては、カバー取引先業者を利用する店頭ＦＸ

取引取扱業者の延べ数については、全体として前回の調査に比べ減少し、当該延べ数の属性別内訳では、「東京外為市場委員会における外国為替取引高サーベイ」に参加（報告）する金融機関についても減少となった。次に、カバー取引先業者の属性別によるカバー取引額については、国内業者におけるカバー取引額は、各年の総計に対する占有率は 2025 年と同様に 6 割強となっている。

「東京外為市場委員会における外国為替取引高サーベイ」に参加（報告）する金融機関において、店頭ＦＸ取引取扱業者とのカバー取引額については、2025 年を若干上回る全体比約 3 割であり、店頭ＦＸ取引取扱業者の延べ数については近年、全体比約 6 割で推移していることが今回の調査にて確認されており、店頭ＦＸ取引のカバー取引を通じた店頭ＦＸ取引取扱業者と「東京外為市場委員会における外国為替取引高サーベイ」に参加（報告）する金融機関とのビジネス上の関係が継続的に構築されていることがうかがえる。

（FFAJ 調査部：倉形幸司）

・一般社団法人　金融先物取引業協会は本書面が提供する情報の正確性、最新性等を維持するために最大限の努力を払い作成しているが、必ずしもそれを保証するものではない。

・本書面に掲載している個々の情報（文章、図、表等全て）は、著作権の対象となり、著作権法及び国際条約により保護されていると共に、本書面の情報利用により利用者が損害をうけたとしても、一般社団法人　金融先物取引業協会はその損害に対し、いかなる責任も負わず、損害賠償をする義務はないものとする。

Copyright © The Financial Futures Association of Japan All Rights Reserved.